



第 19 号
2025 年
6 月 1 日

教会訪問記

北関東教区 東松山聖ルカ教会

東京教区 小金井聖公会

バルナバ鈴木 慰

5月10日の北関東・東京両教区巡礼企画は、北関東の東松山聖ルカ教会訪問でした。

東武東上線東松山駅(埼玉県)のへそと言われるから徒歩20〜30分程、下青鳥(シモオドリ)に備えられた新しい建物の教会でした。

この日は雨の中、40人程度の参加で行われました。開会の「昼の祈り」では、「コリントの信徒への手紙Ⅱ第5章17、18節の箇所が朗読されました。「キリストにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去り、まさに新しいものが生じた」との通り、古いものから、新しい宣教の場・新しい建物の教会でした。礼拝後の交流会では、材木町にあった前の教会から下青鳥へ移転した歴史が説明されました。残念ながら幼稚園を見ることは出来ませんでした。

明治のころにイエスの福音の種が、染物業の店先で蒔かれました。そして礼拝堂が出来、聖ルカ教会

と命名されました。その後米国聖公会宣教師E・アプタンさんによって幼稚園が開園、駅近くの繁華街に教会と幼稚園が移転する中で、キリスト教宣教と幼児教育の活動が展開されました。

これらの働きから多くの聖職者を輩出、東上線沿線の聖公会諸教会との繋がりも深まりました。今日、新興住宅地の要請の下、新たに幼児保育と教育が続けられているそうです。

和やかな食事、交流の後、参加者有志は「原爆の図」で知られている「丸木美術館」へ向かいました。ここでは「古い？」とされそうになっているけれど、決して忘れてはならないドキュメントと出会いました。被爆で苦しみ痛みを負わされた人々や、水俣、沖縄等、政治的な力で踏みにじられた人々の姿が、丸木夫妻によって描かれていました。その迫力ある訴えを、私は心に刻み、人間を無視する悲惨な戦争を展開している世界に、勇気をもって向き合うことが強く求められた巡礼でした。



巡礼チームブログ

東京教区中高生世代キャンプ準備会
夏の中高生世代キャンプ
日程：8月18日(月)〜21日(木)
場所：シャローム・ロッジ

(長野県東御市湯の丸高原)

テーマ：「なぜかここにいて」

参加対象：2007年4月2日〜

2013年4月1日生まれの人々

参加費：30,000円

申込締切：7月14日(月)

問い合わせ：tokyo.camp2013@gmail.com

左下のQRコードよりキャンプ説明書と参加申込書をダウンロードできます。



今年のテーマは「なぜかここにいて」。学校も住んでいる場所も違う私たちが、なぜか同じ場所に集まって、3泊4日を一緒に過ごす。でも、その偶然は意味のある出会いかもしれない。

自然の中で心と身体をゆるめながら、一人では気づけなかった「自分のこと」や「世界のこと」と出会える時間を、みんなと一緒につくっていきます。

北関東・東京教区

「新教区設立への道」の現在地⑤

宣教協働特別委員会 司祭 斎藤 徹

宣教協働特別委員会では、本年秋の定期教区会に向けて、新教区設立に関する議案を作成するための準備作業を重ねています。準備といっても議案作成のために必要な作業、具体的には財政案、組織案、施行規則案の整理、法人合併手続きの積み上げなど、議案化するための下準備を進めているところです。

5月には、それぞれの教区において「新教区設立説明懇談会」が催されました。またこれまでに、両教区合同の教役者会もおおむね隔月で開催されています。

今後は、7月19日、9月15日、11月8日と3回にわたって両教区の信徒・教役者を対象とした合同の「新教区設立MEETING」を開催します。新教区設立に関して協議してきたことをある程度まとまった形で説明・報告をし、質疑やご意見を伺い、対話的に新教区設立案を協議していく場にしたいと願っています。新教区設立議案については教区会で審議されますが、「新教区設立MEETING」は教区会信徒代議員の方のみならず、どなたでもご参加いただけます。

4月の復活日に両教区合同で発行された『教区時報』の「新教区設立Q&A」の記事にも記載されたことですが、新教区設立は新たな教会であることとする営みであり、信徒・教役者ひとりひとりの協働が必要不可欠です。「新教区設立MEETING」には、ぜひ多くの方々にご参加いただきたいと思っています。詳細は各教会・礼拝堂に配布される案内やポスターをご覧ください。

なお、詳細は後日お知らせいたしますが、9月15日には立教学院タッカーホール（池袋）にて両教区の合同礼拝が、立教学院と共催でささげられます。両教区初の合同礼拝であり、皆さんと共に祈りを合わせる時となりますので、こちらも併せてご予定ください。



2025年
北関東教区・東京教区

新教区設立 MEETING

2025年秋、北関東・東京教区それぞれの定期教区会で、両教区による新教区設立の承認を求める議案を審議する予定です。
宣教協働特別委員会では、新たな教区の姿について協議を重ねてきました。
本年秋に向け、両教区信徒・教役者がMEETINGし、
情報と想いを共有し、意見や質問を分かち合う、その機会を重ねていきます。
どなたでもご参加いただけますので、どうぞご参加ください。

第1回	第2回	第3回
7/19 13:00-17:00 東京教区 聖アンデレ主教座聖堂	9/15 15:00-16:30 立教学院池袋キャンパス タッカーホール (合同礼拝後、開催)	11/8 13:00-17:00 東京教区 聖アンデレ主教座聖堂

北関東教区・東京教区
宣教協働特別委員会

きょうどう俳句・川柳

北村すなほ

四方よりの 祈りの集ひ 燕来る

* * *

よみびと知らず

「説教」

説教が 短いだけで よい評判

少しでも 聞いてほしくて 長くなり

「祈祷書」

開きぐせ「復活日」だけについている

「サーバー」

定年後 活躍してます 聖壇で

『きょうどう通信』へおたよりをお寄せください。
宣教協働へのご意見・ご質問は下記メールアドレスまで。ご意見は「特別委員会」で共有します。投稿はすべてを掲載できませんが、ご了承ください。
「夏」をテーマにした俳句・川柳もお待ちしております。俳号・匿名どちらでも可です。
kouhou.k.t@gmail.com

『きょうどう通信』第19号

北関東教区・東京教区宣教協働特別委員会

広報小委員会